

福岡県立光陵高等学校父母教師会

〒811-3223 福津市光陽台5丁目

TEL 0940-43-5301

1 会員数及び会費

区 分	P 会 員	T 会 員	合 計
会 員 数	938人	53人	991人
一人あたりの年会費	8,400円	8,400円	

2 収支決算

	費 目	金 額	摘 要（主な使途）
収 入	会 費	7,775,600円	＜事務局費＞ ・各委員会活動費・研修視察費・各種負担金 ・大会等参加旅費・雇員人件費・慶弔費
	その他の収入	905,622円	
	合 計	8,681,222円	
支 出	事 務 局 費	3,699,701円	＜学校後援費＞ ・学校行事費・図書費・教材教具費 ・生徒指導費・各種団体負担金・保健衛生費 ・需用費・環境整備費
	学校後援費	3,453,459円	
	事業積立金	1,000,000円	
	合 計	8,153,160円	

3 設けられている会則、運営規則、会計規則等

会則などの名称	制定・改正年月日	要 旨
福岡県立光陵高等学校父母教師会規約	昭和55年4月5日	制定適用
	昭和57年5月25日	一部改正
	平成3年5月18日	一部改正
	平成4年5月23日	一部改正
福岡県立光陵高等学校父母教師会細則	昭和55年4月5日	制定適用
	昭和59年4月1日	一部改正
	平成8年2月1日	一部改正
	平成19年5月12日	一部改正

4 発足から今日までの歩み

年 月 日	P T A の 沿 革
昭和54年11月10日	福岡県立光陵高等学校設立認可
昭和55年4月5日	福岡県立光陵高等学校父母教師会発足
平成11年6月4日	平成11年度福岡県高等学校父母教師会連合会会長表彰（団体）
平成20年8月22日	平成20年度優良 P T A 文部科学大臣表彰（団体）受賞

5 地域の概要

本校は、昭和55年福岡市とその周辺地域の人口急増に伴う高校進学者の増加に対応するため、地域や父母の方々の熱心な要望を受け、当初の計画を1年繰り上げて開校した全日制普通科高校であり、平成21年に創立30周年を迎える。

また、本校が所在する福津市は、平成17年1月24日に旧福岡町と旧津屋崎町の合併により誕生した人口5万6千人の市であり、北部は玄界灘に面し、とても自然環境が豊かなところである。特に海岸はアカウミガメの産卵地として知られ、福津市役所には「うみがめ課」が設置されていることでも有名である。

6 組織運営の状況

(1) 会 員

本校の父母教師会は、本校在籍生徒の保護者、教職員及び光陵高校の通学区域に居住し、会の目的に賛同するもので組織され、平成20年5月1日現在991名の会員で構成している。

(2) 役 員

本年度は、会長1名、副会長3名、書記3名（内2名は本校の教頭、教職員）、会計2名（内1名は本校事務長）、顧問2名である。

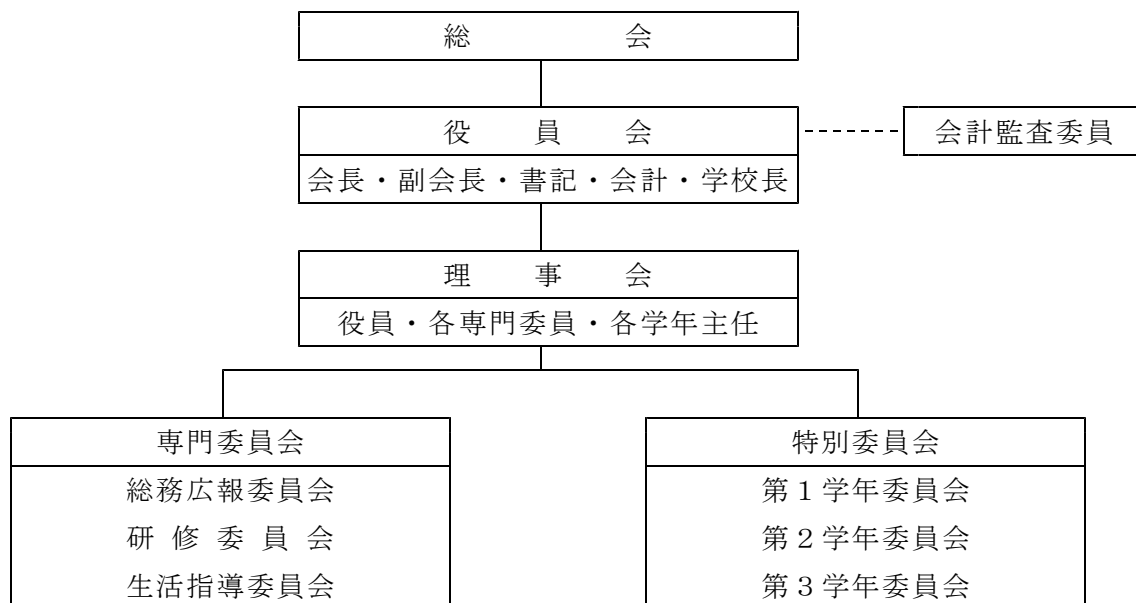
(3) 理 事

理事は、この会の役員及び各専門委員会の正副委員長・委員並びに学校長・各学年主任を持って構成している。

(4) 各委員会

総務広報委員会、研修委員会、生活指導委員会を置いており、このほかに特別委員会として各学年委員会を設置している。

【福岡県立光陵高等学校父母教師会組織図】



7 広報活動の状況

広報誌「光陵」を年2回発行している。広報委員会が編集を行い、PTA事業や学校行事等に関する記事にとどまらず、発行の都度テーマを決め、編集に取り組んでいる。

平成18年度の県広報誌コンクールで、努力賞(ユニーク賞)を受賞している。

8 学校教育及び家庭教育に関する学習活動の状況

平成17年度福岡地区公立高等学校父母教師会連合会研修会及び平成18年度福岡県高等学校PTA指導者研修会において、「家庭教育とPTA活動」のテーマで研究発表をし、その成果を会員のみならず地区全体に還元している。

平成19年度には、生徒及び職員を対象に「食堂についてのアンケート調査」を実施、集計結果をPTA総会の会場に掲示し、食育に関する家庭での対話の糸口を提供した。

また、例年PTA主催の研修視察では「大学訪問」を実施し、家庭における進路選択の情報提供の一助となっている。併せて、九州国立博物館や歴史的建造物等の見学も行い地域と伝統文化の重要性について見識を深めるなど、積極的に研修を行っている。

9 児童・生徒等の学校外生活の指導に関する活動状況

毎年、6月に生活指導委員会を中心に登下校時に最寄り駅や通学路において挨拶運動や交通安全指導等を行い、生徒の交通安全意識の高揚に努めている。

また、福津市の郷育カレッジ公開講座では、「料理教室 in 光陵高校」と題して、生徒が講師役をつとめ、地域住民を対象に料理教室を開催した。さらに光陽台祭に吹奏楽部等が出演するなど生徒の地域社会への参加意欲や関心を高め、学校の活性化を図りながら地域住民との結びつきを深めている。

10 地域の教育環境の整備に関する活動

生徒会が主催する光陵高校2大行事「光陵祭(文化祭)」「体育大会」に参画・支援を行い、学校活性化と地域との交流を重点に活動している。

特に光陵祭では、PTAのコーナーを設置し、そこで余剰品バザーや手芸品の販売等を行い、学校の活性化を図りながら地域の方々との結びつきを深めている。

また、毎年実施している地域清掃奉仕活動に会員も参加し、学校周辺の他、JR福岡駅及び東福岡駅までの通学路や福岡海岸の清掃を行い、生徒の美化意識を高めると同時に地域住民との信頼関係を築いている。

11 今後の課題

少子化等に伴い、本校が所在する通学区域(第5学区)の児童生徒数が減少していることから、来年度本校の募集定員は1クラス減となることが決定しており、今後もこのような状況が続くことが予想される。このことは、会員数の減少、ひいては会費収入の減少につながるため、今後、事業の見直し等を行うなど、より効率的な会の運営に努める必要があると考えている。